

ノリ海況速報 第11報 (2021-11)

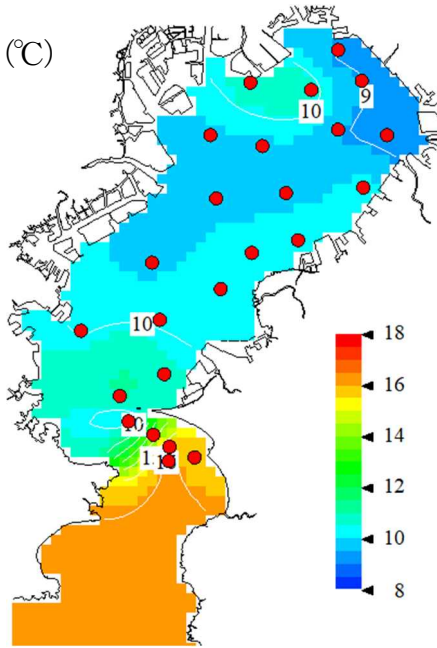
令和4年2月10日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 2/1 : 内湾～内房

【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が 8.9～10.5℃, 盤洲周辺が 9.7～10.0℃, 富津周辺が 9.9～16.2℃ でした。表層塩分は内湾北部が 32.0～32.6, 盤洲周辺が 32.2～32.5, 富津周辺が 32.8～34.6 でした (図1)。
- 内房北部のノリ漁場に沖合水 (高水温, 高塩分, 低栄養) が強く侵入していました。(図1, 2)。

水温 (°C)



塩分

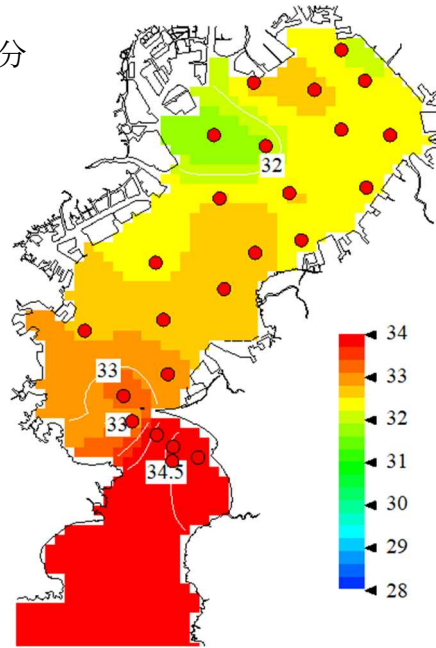


図1 表層の水温・塩分

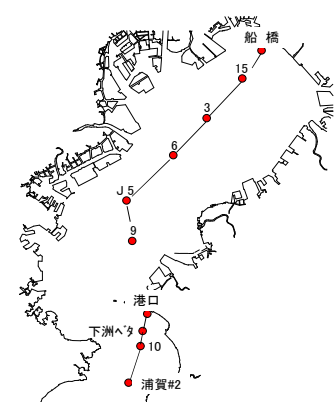
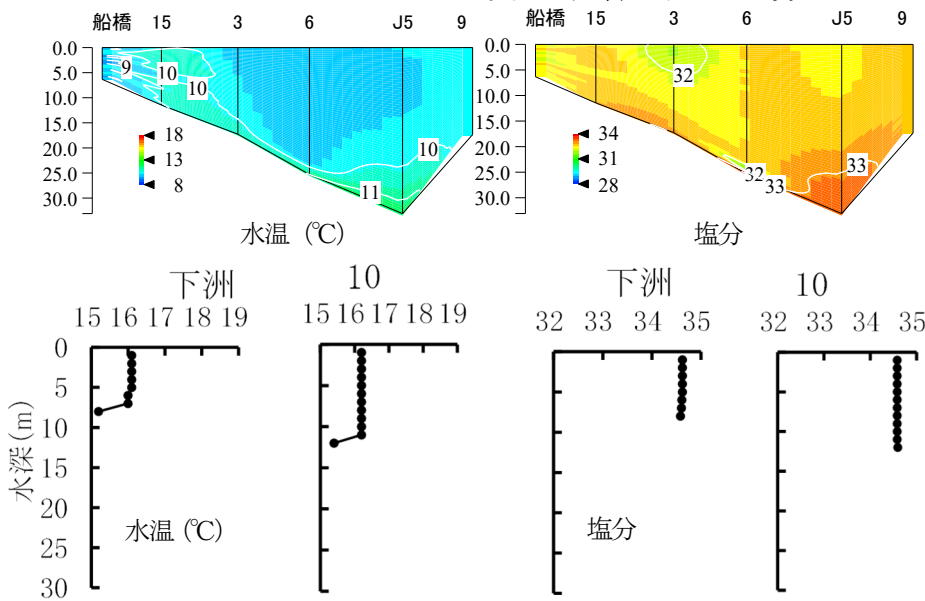


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布
 上：内湾, 下：内房北部, 右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）はみられませんでした。
- ・ プランクトンの優占種は，珪藻スケルトネマ属，コシノディスクス属などでした。
- ・ 透明度は 2.6～12.0 m で，沖合水が侵入した内房北部で高くなっていました。
- ・ ノリ漁場付近の栄養塩は，窒素が内湾北部で 325～517 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 300～364 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 81～364 $\mu\text{g/L}$ ，リンが内湾北部で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～31 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～11 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 9～20 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・ ノリ漁場付近は，富津南部で沖合水の侵入により窒素とリンが，北部と盤洲周辺で植物プランクトンの増殖によりリンが減少し，ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

(DIN, $\mu\text{g/L}$)

(DIP, $\mu\text{g/L}$)

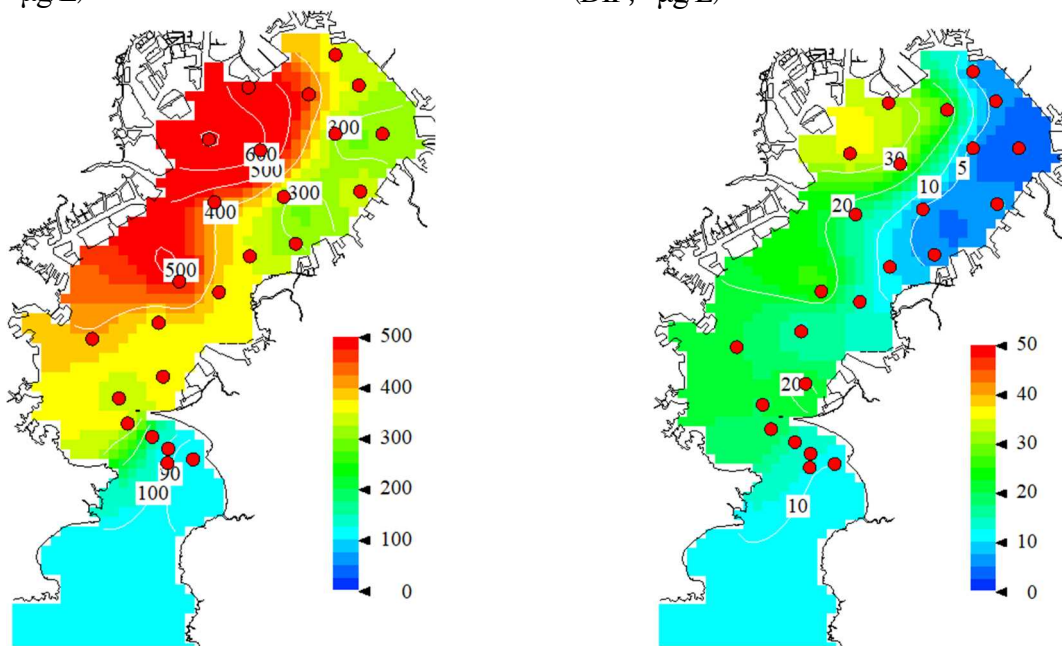


図 3 表層の栄養塩濃度の分布

参考) 高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

ノリ養殖場水温予報

各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，5日先まで表層水温を予報しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



パソコン： http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 ： http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html